

三宅やすし後援会通信 風 かげ 第53号

目次

- トピックス……………1
- 第267回9月通常会議……………2
- 議会のトピックス……………3
- 主な活動……………4
- 市政報告・
出前講座のお知らせ……………4

◆トピックス～廃棄物焼却発電施設について 三宅やすし

相去町中成沢に、廃プラスチック等を低温熱分解処理してガス化させ燃焼し発電させる「産業廃棄物焼却発電施設」を建設するという民間会社が現れました。この施設は日に200tもの廃プラ等処理するそうですが、周辺には、南小・南中や翔南高校があり、滝の沢等の住宅地にも近いことから、健康や環境被害、また大型トラックの頻繁な往来による交通支障等が懸念されます。

いち早く情報を得た相去地区自治協議会では、相去地区内の様々な団体も参画した「相去町中成沢廃棄物焼却発電施設建設反対委員会」を立ち上げ、建設反対の看板の設置や署名運動を展開しています。また、連動して鬼柳地区でも自治協が中心となり、署名活動などの反対運動を実施しています。

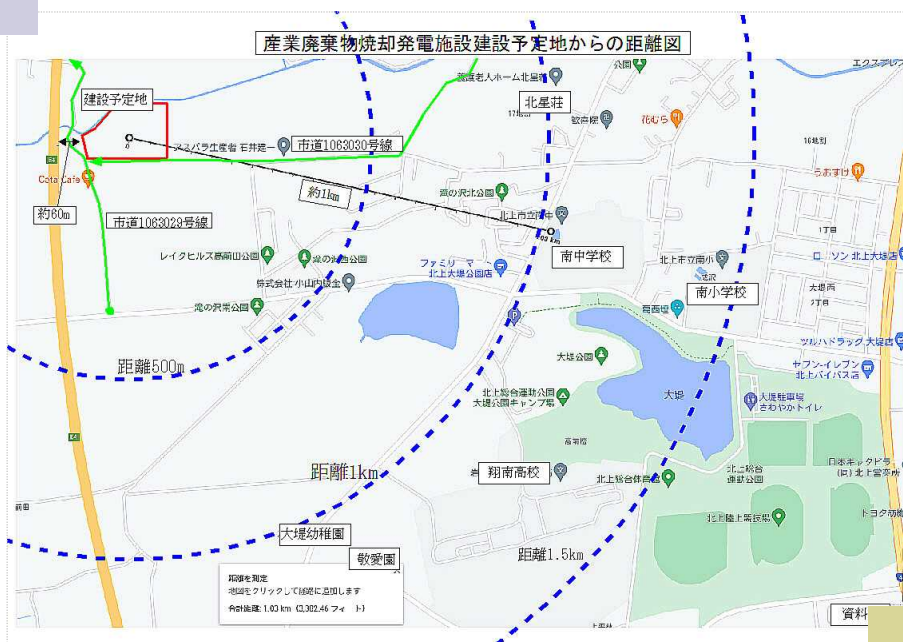
この施設の許認可は岩手県となるので、建設反対委員会は、北上市議会9月議会に「(県知事に対し)産業廃棄物焼却発電施設の設置に反対する意見書の提出を求める請願」を提出しました。この請願については、教育民生常任委員会に審議が付託され、産業建設常任委員会との連合審査を行いました。この連合審査の結果、事業計画の詳細が不明という事で、「継続審査」となりました。

継続審査とは、今後、請願内容について更に調査し、改めて審議する事なので、建設反対委員会では、事業者からヒアリング

する等の情報を収集し、追加資料等を提出できるよう準備を進めています。

今迄に得られた情報では、事業主体は、5社が出資した「合同会社 北上電燃開発」。事業費が50億円程度で資金調達の目途も立っている事(韓国・中国の資金もあり得る)。燃料の廃プラ等の調達先は、岩手県や近隣県、特にも国外からも搬入する予定であり、その相手先も一定程度確保している事。施設の設計と岩手県への事前協議を含めた申請手続きは、アジア航測(株)に委託する事、などが分かりました。

※この続報は、次号以降にも掲載致します。



産業施設の建設予定地
(点線円は500m毎)

第267回9月通常会議

9月議会は決算審議が主体で、特に気になった事業を紹介します。三宅やすしが所属する産業建設常任委員会（決算特別委員会第三分科会）の事業から。

令和2年度決算から-1

■特別定額給付金事業：92億5,839万7,000円

1人10万円を一律支給した国の事業。支給は、市全体の99.6%の38,876世帯。未支給世帯は151世帯あり、通知書が返送されたケースが多く、住民票を移動していないと思われる。また通知書を受領したが、申請しなかった世帯についての理由は不明。DV被害等で、別居している世帯については、国が対応方法を示しており、その指示に従って対応した。

■農産用廃プラスチック処理費補助金：108万8,664円

全国的に廃プラの処理費が高騰した為に増額した。実際には、もっと処理費は上がっており、JAと同額を負担している為、協議しこの金額とした。廃プラの実際の処理費は、55円/kg、育苗箱は22円/枚掛かり、市とJAが同額をそれぞれ補助している為、生産者が負担する金額は、廃プラで33円/kg[=55円-(11円×2)]、育苗箱で10円/枚[=22円-(6×2)]となっている。

■商店街照明灯電気料交付金：274万8,205円

補助額は要綱で半額となっているが、コロナ禍において、商店街の負担軽減の為、令和2年度に限り全額を補助するように要綱を改正して支給した為、増額となった。

■北上金ヶ崎パシフィックルート整備促進事業：49万6,000円

内陸と沿岸を結ぶメリット等についての勉強会を1回開催した際の会場借り上げ費。令和3年度に県へ要望したルート(右図)は、市の事務局サイドが机上作成したものであり、まだ近隣市町と完全に協議が調っておらず決定したものではない。専門業者による調査などは実施していないが、今後、関係者との協議によっては、実施する事になるかもしれない。

■幹線交通ICT化推進事業：572万3,000円

バスロケーションシステムは、GPSによりバスの位置が明示され、何分くらいで到着するかが視覚的に分かる仕組みで、さくら野百貨店のまちなかターミナル、済生会病院、北上駅西口バス停の3ヶ所に設置。この表示は屋内にしか設置できない為、これ以上の設置は難しい。その代わりに、スマートフォンでバスの位置が確認できるアプリの利用を検討中。

■[駐車場特別会計]市債償還金：3,824万3,000円

本通り駐車場(さくら野)の本体建築費の市債が1億7,000万円程あったものが、令和元年で完済し大幅減となった。



リサイクルされるペットボトル
(イメージ写真)



北上金ヶ崎パシフィックルート(案)
[新国見橋が無くなっている!!]

議会のトピックス

前頁に続き、令和2年度決算の事業について他の委員会で審議された中から紹介します。

令和2年度決算から-2

■消防団員免許取得等支援事業：14万2,285円

準中型免許及びマニュアルも運転できる免許が無いと消防車を運転できない為、消防団員に対し取得に掛かる経費を全額補助する事業。準中型免許を取得した者は1名。オートマ限定からマニュアル車対応とした者は居なかった。調査では、対象となる消防団員は44名居るので周知に努めたい。

■体育施設管理事業(体育館・屋内運動場)：5,170万7,540円

中学校の体育館のバスケットゴールの点検は実施したが、社会体育施設は未点検であり、早急に点検を実施していく。

■外国人在留管理制度等事務：1万9,000円

外国人登録者数は、1年前と比較し新型コロナ禍の影響により全体として787人→765人とやや減少した。中でも、フィリピン人123人→98人、ブラジル人41人→23人と減少したが、反面、ベトナム人304人→313人、その他が50人→61人とそれぞれ微増。この国別差異の理由は把握していない。

■学童保育所運営費補助金：1,590万5,000円

通常の補助金のほかに、北上南、笠松、和賀東、更木、成田の5ヶ所の学童保育所にエアコン設置の補助をした。黒岩学童からは申請がなかった為、設置していない。

■子どもの居場所づくり開設支援補助金：57万506円

子ども食堂や学習支援を行う施設で、令和2年度に開所した、「わらすば(大堤南)」と「ふれあいサロン(村崎野)」2施設の開設経費に対して補助した。

■公害防止監視測定事業：520万4,000円

大気や水質等の測定、事業所への立ち入り検査費、公害監視パトロール等を実施。野焼きへの苦情が増加しており、苦情があればすぐに調査している。野焼き自体が増えたわけではなく、郊外のアパートが増えた為、苦情が増えたと思われる。原因者に対しては、野焼きをやめてもらうのが一番良いが、できるだけ、被害が大きくなるようお願いしているが、ごみを燃やしていたところもあった。

■不妊治療助成事業：1,293万1,936円

不妊治療費の一部を助成。不妊検査および一般不妊治療(*)には上限10万円。特定不妊治療には、(県からの助成15万円と別に)上限15万円。令和2年度は、それぞれ61人ずつ計122人へ助成。尚、令和3年度から、特定不妊治療への県からの助成は30万円に拡充された。



ポンプ室上部資機材庫

ホースカー(オプション)
ホースは6本積載可

準中型免許が無くても運転できる車両↑も販売されているが、市内には配置されていない



野焼きは時間と天候・風向きに注意
(イメージ写真)

(*)不妊検査は、夫に対する精液検査、内分泌検査、画像検査等と妻に対する超音波検査、卵管疎通性検査、内分泌検査、子宮鏡検査等が対象。

一般不妊治療とは、薬物療法・待機療法(タイミング指導)・人工受精等の事。

特定不妊治療とは、体外受精及び顕微授精を指す。

三宅やすしの主な活動 [太字が議会関係]

7月19日 後援会通信No.52発行	8月19日 第266回8月臨時会議・全協	13-15日 一般質問
25日 北上ライオンクラブ [花壇整備]	20日 BCP訓練に伴うシステム研修	21日 決算特別委員会[全体会]
26日 広報委員会[オンライン]	22日 白山の森草刈/コナクワソク接種	28日 9月通常会議[最終日]・全協
31日 産業建設[サイクリング-体験]	23日 産廃施設建設反対委員会	29日 産廃施設ヒアリング 調査
8月 1日 小枝陸橋草刈	29日 相去地区クワソク活動	30日 公共交通調査
2日 情報交換会	30日 広報委員会[オンライン]	10月 1日 広報委員会[オンライン]
4日 会派・北上まほろばクラブ 例会	31日 決算概要説明会	4日 広報委員会[オンライン]
6日 北上ミコ協会の理事会	9月 2日 第267回9月通常会議[初日]	〃 産廃施設ヒアリング 調査
8日 相去地域草刈	〃 決算特別委員会[全体会]	5日 会派視察[わらすば(大堤南)]
10日 産廃施設ヒアリング 調査	4日 南部領伊達領境塚赤石鼻草刈	7日 広報委員会[オンライン]
11日 北上地区クワソク組合十日会	〃 議会BCP(*)実行訓練	11日 広報委員会正副委員長校正
15日 北上ミコ協会[平和の鐘]	5日 ライオンズ展勝地の紫陽花剪定	15日 産業建設常任委員会
17日 各派代表者会議	6-8日 決算特別委員会[分科会]	18日 岩手中部広域行政組合議会
18日 産業建設常任委員会	10日 教民・産建委員会合同審査	19日 第268回10月臨時会議

(*)BCP(Business Continuity Plan)とは事業継続計画のことを指し、自然災害・事故などの緊急事態が発生した際に、事業の復旧・継続が行えるような計画。



0120-00-3268
0197-63-2200



コインランドリーBLUE WATER大堤店 ICカードで約3割お得!

☆☆☆三宅やすし市政報告・出前講座のお知らせ☆☆☆

三宅やすしの市政報告は、パワーポイント(スライド)を使って説明し、大変わかりやすいと好評です。各種集会などへ出前講座として伺いますので、下記までお気軽にお問合せください。

※開催は新型コロナウイルス禍の終息等が見通せてからとさせていただきます。

- 皆様のご意見をお待ちしております。下記あてにFAX、メール等でお寄せください。(電話は留守電となっています) また、三宅やすしが制作、運営しているホームページでは活動状況を詳しく報告しています。

※この後援会通信は、身体障害者授産施設「社会福祉法人自立更生会 北上アビリティセンター」にて、ダイレクト印刷しています。北上市二子町秋子沢214-7 TEL:0197-66-5400

バックナンバーの在庫については後援会へ

北上市議会議員 三宅やすし後援会

〒024-0051 岩手県北上市相去町相去28

電話:0197(67)1819 FAX:0197(67)4227

Email miyake12@gmail.com

URL <https://www.miyake12.com/>



三宅やすし後援会入会申込書

三宅やすし後援会では会員を募集しております。お知り合いの方などご紹介ください。会費は無料です。

ふりがな 氏名	住所	電話番号	性別	生年月日
	〒		男・女	
	〒		男・女	